

**現在、放射線部ではセンターで保管している診療後の診療情報等を使って、
下記の研究課題を実施しています。**

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、これまでの治療のカルテ情報から得られた研究データをまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【研究の対象となる方】 2015年1月～2018年3月の期間に、心臓サルコイドーシスの診断で当院でフッ素(F)-18 標識 FDG PET 検査を受けられた方

【研究課題名】 「2015年日本サルコイドーシス/肉下腫性疾患学会改訂 (JSSOG2015) / 2016年版 心臓サルコイドーシスの診療ガイドライン (日本循環器学会 JCS2016)」の診断基準に準拠して診断した心臓サルコイドーシス患者における予後追跡調査に関する研究

【研究責任者】 国立循環器病研究センター 放射線部 医長 木曾啓祐

【利用する診療情報等の項目】

患者性別、年齢、身長、体重、検査時現状歴、既往歴、冠危険因子の有無、心不全重症度 (NYHA 分類)、心電図、心エコー、血液検査 (腎機能・BNP・血算・電解質・血清アンジオテンシン変換酵素 (ACE) 活性・血清リゾチーム値)、薬物治療の内容、電気的デバイス治療の有無と種類、FDG PET、心臓 MRI、安静時心筋血流シンチグラフィ、初回 FDG 検査後 1 年以上における時点での死亡 (死因)、心筋梗塞、心不全、血行再建術施行の有無

【外部機関への研究データの提供】 上記のカルテ情報を、次の研究機関に提供して、共同で研究を進めます。

- ・ 主な共同研究機関及び研究責任者：函館五稜郭病院 院長 中田智明 (循環器内科)
- ・ データの送付先：金沢大学医薬保健研究域医学部系バイオトレーサ診療学講座 中嶋憲一

【利用の目的】

FDG PET 検査の画像所見及び選択された治療と予後との関連を明らかにすることを目的としています。

【利用期間】 研究許可日より 2021 年 3 月までの間 (予定)

【この研究での診療情報等の取扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

【研究内容の問い合わせ担当者】

研究内容の問い合わせ担当者：放射線部 木曾佳祐

電話：06-6170-1070 (代表) (内線 31045 : RI 検査室受付、応対可能時間：平日 9 時～16 時)

E-mail: kkeisuke@ncvc.go.jp